

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月31日

上場会社名 ジェコス
 コード番号 9991 URL <http://www.gecoss.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岩本 宣彦
 問合せ先責任者 (役職名) 総務担当取締役 (氏名) 横瀬 力
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月11日 配当支払開始予定日 平成20年11月27日

上場取引所 東

TEL 03-3660-0776

(百万円未満四捨五入)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	50,894	—	2,905	—	2,625	—	1,041	—
20年3月期第2四半期	47,673	△0.9	1,943	△6.9	1,843	△10.3	649	△38.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	28.57	—
20年3月期第2四半期	17.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	105,764	30,276	28.6	831.46
20年3月期	90,397	29,807	33.0	818.49

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 30,276百万円 20年3月期 29,807百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
21年3月期	—	5.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	7.00	12.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	99,000	△0.4	4,500	5.8	3,800	△8.1	1,600	2.4	43.94

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	36,436,125株	20年3月期	36,436,125株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	22,756株	20年3月期	18,699株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	36,415,444株	20年3月期第2四半期	36,419,704株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、平成20年4月25日に公表いたしました数値を修正しております。なお、本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成20年4月～平成20年9月）（以下、「当第2四半期」という。）における建設業界は、公共投資の縮減傾向が続くなか、これまで好況を維持していた民間建設需要も、マンション建設などを手がける不動産開発業者の相次ぐ経営破綻などにより低迷を余儀なくされるなど、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような経営環境のもとで当企業集団は、引き続き賃貸単価の改善を最重要課題と位置付け、収益力の向上に努めてきたほか、グループ企業間の連携を一層強化してまいりました。

その結果、当第2四半期における連結売上高は、508億94百万円と前年同期比6.8%の増収となりました。また、利益面におきましては、鋼材市況価格が高水準で推移したことなどにより販売価格が上昇したことで、経常利益で26億25百万円と前年同期比42.4%の増益、四半期純利益では10億41百万円と前年同期比60.3%の増益となりました。

なお、前年同期比増減率については参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産の状況

当第2四半期末における資産の部は、前連結会計年度末と比較して153億67百万円（17.0%）増加し、1,057億64百万円となりました。

これは、ファイナンス・リース取引により調達した賃貸用建設機械等を四半期連結貸借対照表上に135億31百万円計上したことによるものであり、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））を適用し、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る会計処理へと変更したことに伴うものであります。

(2) 負債の状況

当第2四半期末における負債の部についても、資産の部と同様に、「リース取引に関する会計基準」の適用に伴い、リース債務を四半期連結貸借対照表上に154億14百万円計上したことにより、148億98百万円増加（24.6%）の754億88百万円となりました。

(3) 純資産の状況

当第2四半期末における純資産の部は、前連結会計年度末と比較して、4億69百万円増加の302億76百万円となりました。

これは主に、四半期純利益（累計期間）として10億41百万円を計上した一方で、剰余金の配当が2億55百万円（1株あたり7円）となり、その他有価証券評価差額金についても、3億15百万円の減少となったことによるものであります。また、自己資本比率については、「リース取引に関する会計基準」の適用に伴い資産及び負債が大幅に増加したことにより、4.4%減少の28.6%となりました。

(4) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期における連結ベースの現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末と比べ2億17百万円減少（11.7%）し16億43百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、11億85百万円となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益20億43百万円に加え、非資金性項目の減価償却費22億87百万円と売上債権の減少額17億28百万円が主な資金財源となった一方で、鋼材市況価格の高騰に伴う在庫資金需要増が40億61百万円と

なったことによるものであります。
(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期における投資活動によるキャッシュ・フローは△8億67百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が9億41百万円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは△5億35百万円となりました。

これは主に、短期借入金が14億円増加した一方で、ファイナンス・リース債務の返済による支出が16億78百万円となったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

売上高の見通しについては、第2四半期までは鋼材市況価格の上昇により、平成20年4月25日に公表いたしました当初予想を上回る結果となりましたが、通期予想では利幅の少ない直送販売の選別受注強化を織り込み、当初予想どおりとなる見込みであります。

利益面につきましても、第2四半期までは鋼材販売価格上昇が寄与し、経常利益、純利益ともに当初予想を大幅に上回る結果となりました。

第3四半期以降は鋼材在庫品簿価の上昇と鋼材市況価格動向が不安定であることなどの理由から、収益環境が厳しくなることが予想されますが、第2四半期までの利益増加額が寄与することもあり、経常利益は当初予想を上回る見込みであります。

当期純利益については、建機レンタル事業を行なう連結子会社において若干の減益が見込まれるため、当初予想と同額としております。

なお、業績予想の修正の詳細につきましては、本日公表いたしました『業績予想の修正に関するお知らせ』をご覧ください。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
一般債権の貸倒見積高の算定方法	貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度末に算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定しております。

②四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
1. 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更	<p>たな卸資産</p> <p>建設仮設材については先入先出法による原価から定額法により計算した減耗費を控除する方法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、先入先出法による原価から定額法により計算した減耗費を控除する方法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております。その他のたな卸資産については、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、同会計基準が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。</p> <p>これによる損益の影響額は僅少であります。</p>
2. リース取引に関する会計基準の適用	<p>所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額をリース契約上に残価保証の取決めのあるものは当該残価保証額、それ以外のものは零とする定額法によっております。</p> <p>これにより、四半期連結貸借対照表については、有形固定資産が13,531百万円、流動負債が3,524百万円、固定負債が11,890百万円それぞれ増加しております。また、四半期連結損益計算書については営業利益が182百万円増加し、経常利益は27百万円減少しております。これに加え、特別損失として「リース会計基準の適用に伴う影響額」を299百万円計上し、税金等調整前四半期純利益は、325百万円減少しております。</p>

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,651	1,867
受取手形及び売掛金	31,286	32,942
建設仮設材	26,087	25,238
商品	5,515	3,323
製品	458	560
仕掛品	405	126
原材料及び貯蔵品	1,424	615
その他	2,201	2,015
貸倒引当金	△598	△506
流動資産合計	68,430	66,182
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用建設機械(純額)	988	1,026
建物及び構築物(純額)	4,030	3,589
土地	13,671	13,671
リース資産(純額)	13,531	—
その他(純額)	1,320	1,808
有形固定資産合計	33,540	20,094
無形固定資産		
無形固定資産合計	254	225
投資その他の資産		
投資有価証券	1,812	2,284
その他	2,897	2,839
貸倒引当金	△1,169	△1,227
投資その他の資産合計	3,541	3,896
固定資産合計	37,335	24,215
資産合計	105,764	90,397

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,150	35,114
短期借入金	18,250	16,850
リース債務	3,524	—
未払法人税等	1,116	1,040
賞与引当金	698	861
引当金	173	54
その他	3,174	2,748
流動負債合計	60,086	56,668
固定負債		
長期借入金	600	600
リース債務	11,890	—
再評価に係る繰延税金負債	2,210	2,210
引当金	525	718
長期リース資産減損勘定	—	182
その他	177	212
固定負債合計	15,402	3,922
負債合計	75,488	60,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,398	4,398
資本剰余金	4,596	4,596
利益剰余金	23,369	22,583
自己株式	△12	△10
株主資本合計	32,350	31,566
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△195	120
土地再評価差額金	△1,879	△1,879
評価・換算差額等合計	△2,074	△1,759
純資産合計	30,276	29,807
負債純資産合計	105,764	90,397

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
売上高	50,894
売上原価	41,373
売上総利益	9,521
販売費及び一般管理費	6,616
営業利益	2,905
営業外収益	
受取利息	3
受取配当金	15
持分法による投資利益	58
工場移設関係収益	39
その他	70
営業外収益合計	184
営業外費用	
支払利息	346
手形売却損	47
その他	71
営業外費用合計	464
経常利益	2,625
特別損失	
リース会計基準の適用に伴う影響額	299
貸倒引当金繰入額	277
投資有価証券評価損	6
特別損失合計	582
税金等調整前四半期純利益	2,043
法人税、住民税及び事業税	1,104
法人税等調整額	△102
法人税等合計	1,002
四半期純利益	1,041

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,043
減価償却費	2,287
リース会計基準の適用に伴う影響額	299
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	41
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△164
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△117
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△75
受取利息及び受取配当金	△17
支払利息	346
持分法による投資損益 (△は益)	△58
売上債権の増減額 (△は増加)	1,728
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,061
仕入債務の増減額 (△は減少)	△226
その他	496
小計	2,522
利息及び配当金の受取額	32
利息の支払額	△341
法人税等の支払額	△1,028
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,185
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△941
有形固定資産の売却による収入	85
投資有価証券の取得による支出	△3
投資有価証券の売却による収入	5
その他	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△867
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,400
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,678
自己株式の取得による支出	△2
配当金の支払額	△255
財務活動によるキャッシュ・フロー	△535
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△217
現金及び現金同等物の期首残高	1,860
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,643

当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、当第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

四半期連結財務諸表提出会社及び連結子会社は、建設工事前仮設鋼材の賃貸及び販売等を主たる事業内容とし、建設機械、事務用機器等、各建設現場における関連商品群を取扱い、仮設工事の設計、施工等の役務提供と一体となった総合的な営業活動を行っております。

これらの営業活動は、建設現場において仮設工事及びこれに関連して使用されるという取扱品目の性質並びにエンドユーザーはすべて建設会社であるという市場等の類似性を考慮すると、単一の事業分野に属しているものと認識しており、事業分野が単一セグメントのため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

本邦以外の国または地域に所在する支店または連結子会社はないため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

四半期連結財務諸表提出会社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高はないため、海外売上高の記載を省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【参考資料1】 四半期連結貸借対照表

区分	前第2四半期末 (平成19年9月30日)		当第2四半期末 (平成20年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)		増減 (対前年 度末)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
(資産の部)							
I 流動資産							
現金及び預金	2,412		1,651		1,867		△ 217
受取手形及び売掛金	30,006		31,286		32,942		△ 1,656
たな卸資産	26,706		33,890		29,863		4,027
その他	1,898		2,201		2,015		186
貸倒引当金	△ 505		△ 598		△ 506		△ 92
流動資産合計	60,517	71.4	68,430	64.7	66,182	73.2	2,248
II 固定資産							
有形固定資産							
貸貸用建設機械	1,186		988		1,026		
建物及び構築物	3,663		4,030		3,589		
土地	13,671		13,671		13,671		
リース資産	—		13,531		—		
その他	1,254	19,774	1,320	33,540	1,808	20,094	13,446
無形固定資産	225	0.3	254	0.3	225	0.3	28
投資その他の資産							
投資有価証券	2,403		1,812		2,284		
その他	3,142		2,897		2,839		
貸倒引当金	△ 1,350	4,194	△ 1,169	3,541	△ 1,227	3,896	△ 355
固定資産合計	24,193	28.6	37,335	35.3	24,215	26.8	13,119
資産合計	84,710	100.0	105,764	100.0	90,397	100.0	15,367

区分	前第2四半期末 (平成19年9月30日)		当第2四半期末 (平成20年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)		増減 (対前年 度末)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
(負債の部)							
I 流動負債							
支払手形及び買掛金	29,781		33,150		35,114		△ 1,964
短期借入金	17,550		18,250		16,850		1,400
リース債務	—		3,524		—		3,524
未払法人税等	608		1,116		1,040		76
引当金	680		871		916		△ 44
その他	2,996		3,174		2,748		427
流動負債合計	51,614	60.9	60,086	56.8	56,668	62.7	3,418
II 固定負債							
長期借入金	600		600		600		—
長期リース債務	—		11,890		—		11,890
再評価に係る 繰延税金負債	2,210		2,210		2,210		—
引当金	778		525		718		△ 193
リース資産減損勘定	—		—		182		△ 182
その他	254		177		212		△ 35
固定負債合計	3,842	4.6	15,402	14.6	3,922	4.3	11,480
負債合計	55,456	65.5	75,488	71.4	60,590	67.0	14,898
(純資産の部)							
I 株主資本							
資本金	4,398	5.2	4,398	4.2	4,398	4.9	—
資本剰余金	4,596	5.4	4,596	4.3	4,596	5.1	—
利益剰余金	21,852	25.8	23,369	22.1	22,583	24.9	786
自己株式	△ 9	0.0	△ 12	△ 0.0	△ 10	△ 0.0	△ 2
株主資本合計	30,836	36.4	32,350	30.6	31,566	34.9	784
II 評価・換算差額等							
その他有価証券 評価差額金	297	0.3	△ 195	△ 0.2	120	0.1	△ 315
土地再評価差額金	△ 1,879	△ 2.2	△ 1,879	△ 1.8	△ 1,879	△ 2.0	—
評価・換算差額等合計	△ 1,582	△ 1.9	△ 2,074	△ 2.0	△ 1,759	△ 1.9	△ 315
純資産合計	29,254	34.5	30,276	28.6	29,807	33.0	469
負債純資産合計	84,710	100.0	105,764	100.0	90,397	100.0	15,367

【参考資料2】四半期連結損益計算書

区分	前第2四半期累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)		増減 (対前年 同期比)	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)		金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高	47,673	100.0	50,894	100.0	3,221	99,417	100.0
II 売上原価	39,664	83.2	41,373	81.3	1,709	82,864	83.3
売上総利益	8,009	16.8	9,521	18.7	1,512	16,553	16.7
III 販売費及び一般管理費	6,066	12.7	6,616	13.0	550	12,303	12.4
営業利益	1,943	4.1	2,905	5.7	962	4,250	4.3
IV 営業外収益							
受取利息	3		3			5	
受取配当金	6		15			31	
持分法による投資利益	54		58			131	
工場移設関係収益	—		39			—	
その他	39	101	70	184	82	94	261
V 営業外費用							
支払利息	123		346			257	
手形売却損	48		47			94	
その他	31	202	71	464	262	26	376
経常利益	1,843	3.9	2,625	5.2	782	4,134	4.2
VI 特別利益							
会員権貸倒引当金戻入額	—	—	—	—	—	52	52
VII 特別損失							
固定資産処分損	—		—			38	
投資有価証券評価損	63		6			90	
貸倒引当金繰入額	370		277			380	
減損損失	5		—			187	
リース会計基準の適用に伴う影響額	—	438	299	582	144	—	694
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,404	2.9	2,043	4.0	638	3,492	3.5
法人税、住民税及び事業税	619		1,104			1,659	
法人税等調整額	137	755	△ 102	1,002	247	270	1,929
四半期(当期) 純利益	649	1.4	1,041	2.0	392	1,562	1.6

(取引形態別売上実績)

	前第2四半期		当第2四半期		増減 (百万円)	増減率 (%)
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)		
販	26,364	55.3	29,454	57.9	3,090	11.7
賃	10,874	22.8	10,481	20.6	△ 393	△ 3.6
工	6,248	13.1	6,759	13.3	511	8.2
修	4,187	8.8	4,200	8.2	13	0.3
理						
合	47,673	100.0	50,894	100.0	3,221	6.8

【参考資料3】 四半期連結損益計算書(累計期間及び会計期間)

(単位：百万円)

	平成20年3月期			平成21年3月期			対前年増減 (対前年度増減率)					
	第1四半期 (4-6月)	第2四半期 (7-9月)	第2四半期 累計 (4-9月)	第1四半期 (4-6月)	第2四半期 (7-9月)	第2四半期 累計 (4-9月)	第1四半期		第2四半期		第2四半期累計	
							(4-6月)	%	(7-9月)	%	(4-9月)	%
売上高	24,197	23,476	47,673	25,088	25,806	50,894	890	3.7	2,330	9.9	3,221	6.8
売上原価	20,344	19,320	39,664	20,256	21,117	41,373	△ 89	△ 0.4	1,797	9.3	1,709	4.3
売上総利益 (利益率%)	3,853 15.9	4,156 17.7	8,009 16.8	4,832 19.3	4,689 18.2	9,521 18.7	979	25.4	533	12.8	1,512	18.9
販売費・一般管理費	2,939	3,127	6,066	3,178	3,438	6,616	239	8.1	311	10.0	550	9.1
営業利益 (利益率%)	914 3.8	1,029 4.4	1,943 4.1	1,654 6.6	1,251 4.8	2,905 5.7	740	81.0	222	21.5	962	49.5
営業外収益	33	68	101	91	93	184	57	172.6	25	36.2	82	80.9
営業外費用	101	100	202	208	256	464	106	104.6	156	155.5	262	129.9
経常利益 (利益率%)	845 3.5	997 4.2	1,843 3.9	1,537 6.1	1,088 4.2	2,625 5.2	691	81.8	90	9.1	782	42.4
特別利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特別損失	—	438	438	299	283	582	299	—	△ 155	△ 35.4	144	32.8
税金等調整前 四半期純利益 (利益率%)	845 3.5	559 2.4	1,404 2.9	1,238 4.9	805 3.1	2,043 4.0	393	46.5	246	43.9	638	45.4
税金費用	493	263	755	632	370	1,002	139	28.2	107	40.9	247	32.6
四半期純利益 (利益率%)	353 1.5	296 1.3	649 1.4	606 2.4	434 1.7	1,041 2.0	254	71.9	138	46.6	392	60.3

(取引形態別売上実績)

	平成20年3月期			平成21年3月期			対前年増減 (対前年度増減率)					
	第1四半期 (4-6月)	第2四半期 (7-9月)	第2四半期 累計 (4-9月)	第1四半期 (4-6月)	第2四半期 (7-9月)	第2四半期 累計 (4-9月)	第1四半期		第2四半期		第2四半期累計	
							(4-6月)	%	(7-9月)	%	(4-9月)	%
販売	13,156	13,209	26,364	14,444	15,010	29,454	1,289	9.8	1,801	13.6	3,090	11.7
賃貸	5,558	5,315	10,874	5,115	5,365	10,481	△ 443	△ 8.0	50	0.9	△ 393	△ 3.6
工事	3,240	3,008	6,248	3,375	3,384	6,759	134	4.1	376	12.5	511	8.2
修理等	2,243	1,944	4,187	2,153	2,047	4,200	△ 90	△ 4.0	103	5.3	13	0.3
合計	24,197	23,476	47,673	25,088	25,806	50,894	890	3.7	2,330	9.9	3,221	6.8